

# 琉球大学学術リポジトリ

## 米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 軍用地問題（視察報告調査資料）(2)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43650">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43650</a>

喜明平内甚地航立限环



(3). (33 ARRSG) 救難隊

HH-3	3~4
HH-43	2

(4) 嘉手納基地所属でないが、次の輸送機が飛来する。

(MAC-輸送隊)

C-5A	定期的で常時1~2機
C-141	比較的多く来る
C-135, C-130	ときどき来る

(チャーターした民間機)

ボーイング707とDC-8が多く来る

(5) KC-135が3~27機から45機になったというとはなし。

注( )の部隊名等は伊藤1佐が注記

3. なお、10月28日午前、嘉手納基地近傍に居住し、航空機に関心をもちいる某協力者が、伊藤1佐に語ったところによれば、最近視認している機数は次のとおりである由。

(1) F-105	約24~26
F-4C	約50
RF-4C	20以内
KC-135	20以内

但し給油プレーブのないものが4~5機含まれている。

SR-71	4
HH-3	4
HH-43	2
C-5A	常時2機程度
C-141, C-130, C-119	かゝる

